ヨシムラ YOSHIMURA®

SPECIAL PARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL

SUZUKI GSX-S1000 Slip-On R-11Sq サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

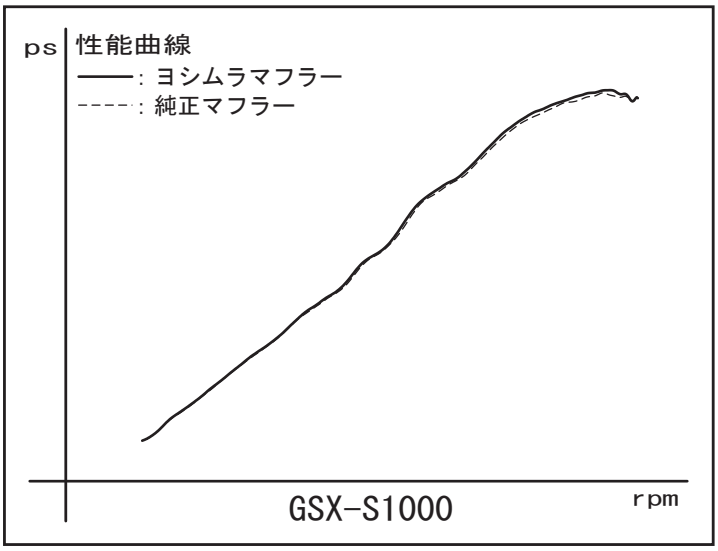
取扱説明書

○作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
○作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
○本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

⚠危険	怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。
⚠注意	怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。
参 考	スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

1．適応車種及び諸元表

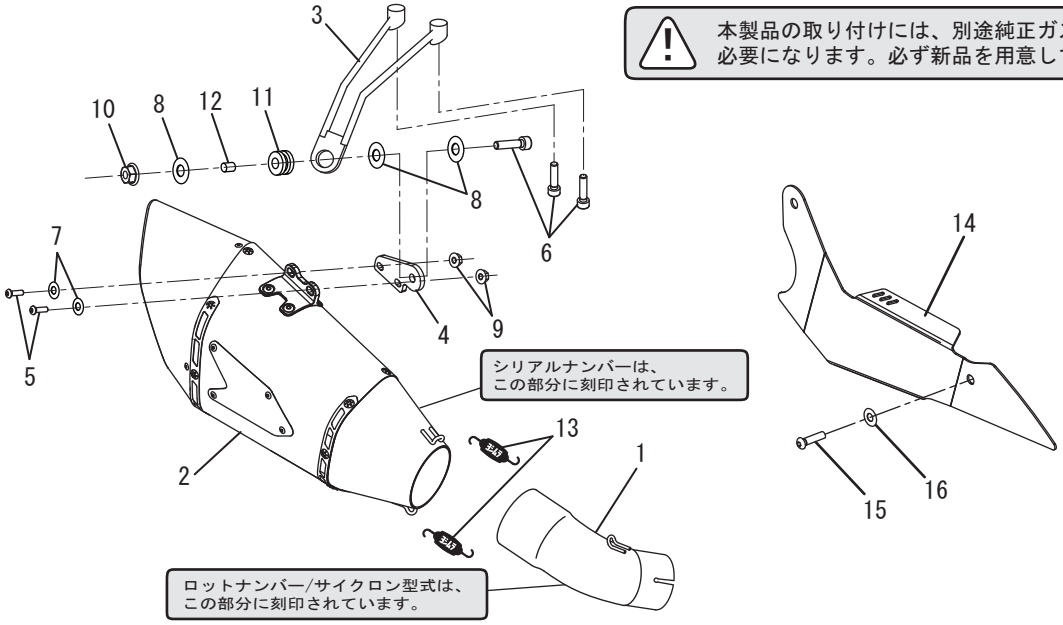
車名	GSX-S1000	
車両型式	8BL-EK1AA	
エンジン型式	DTB1	
認証番号	JMCA1021001195	
サイクロン型式	S19AS1QC1	
素材	SUS304 / Ti /カーボン	
品番	メタルマジックサイレンサー	: 110-19A-L12G1
	サテンフィニッシュサイレンサー	: 110-19A-L13G1
	チタンブルーサイレンサー	: 110-19A-L16G1
重量	純正マフラー	: 2.3 kg
	メタルマジックサイレンサー	: 3.1 kg
	サテンフィニッシュサイレンサー	: 3.1 kg
	チタンブルーサイレンサー	: 2.9 kg



2．セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
無	可能	可能	無	純正品を使用	無	可能

⚠ 本製品の取り付けには、別途純正ガスケットが必要になります。必ず新品を用意して下さい。



NO.	品名	数	品番	NO.	品名	数	品番
1	テールパイプ	1	1F5-19A-L100	9	フランジナットＭ６	2	823-006-1000
2	サイレンサー（メタルマジックカバー）	1	139-19A-L12G1	10	フランジナットＭ８	1	823-008-1250
	サイレンサー（サテンフィニッシュカバー）		139-19A-L13G1	11	グロメットラバー	1	553-565-0000
	サイレンサー（チタンブルーカバー）		139-19A-L16G1	12	グロメットカラー	1	850-208-1212
3	サイレンサーステー＃１	1	161-196-0300	13	マフラースプリング（フローティング）	2	118-001-0000
4	サイレンサーステー＃２	1	161-196-0210	14	ヒートガード	1	161-19E-0010
5	ボタンボルトＭ６×２０	2	803-206-4020	15	ボタンボルトＭ６×１２	1	803-206-4012
6	キャップボルトＭ８×３０	3	800-208-5030	16	ボルト用サラバネＭ６	1	810-206-0000
7	ＳＵＳワッシャＭ６×１３	2	812-206-1310	17	スプリング取付工具	1	100-000-0000
8	平ワッシャＭ８×２６	3	812-108-2600				

３．取付方法

⚠注意　※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

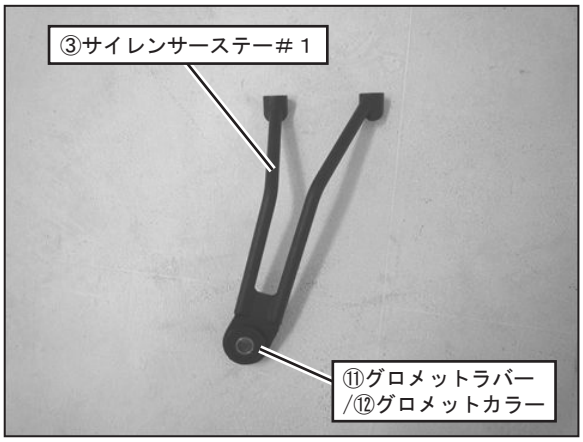
１．ＳＥＴ内容を確認して下さい。

２．メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、車体を損傷しないように注意しながら純正サイレンサーを取り外して下さい。取り外したボルト・ナットは、本製品の取付に使用します。（ＦＩＧ．１参照）

ＦＩＧ．１

３．純正サイレンサーからクランプバンドを取り外して下さい。外したクランプバンドは本製品の取付に使用します。

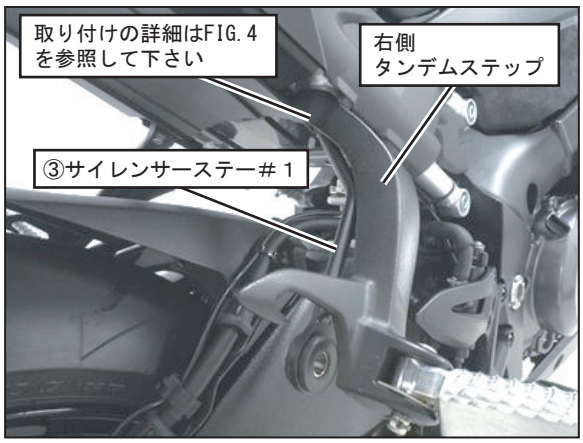
４．③サイレンサーステー＃１に⑪グロメットラバー、⑫グロメットカラーを取り付けて下さい。
（ＦＩＧ．２参照）



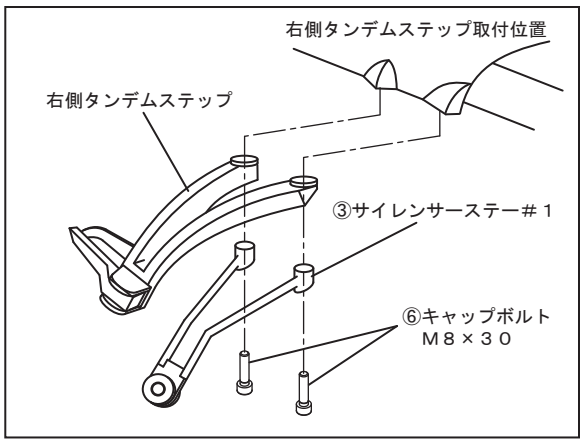
ＦＩＧ．２

５．純正の右側タンデムステップを一旦取り外し、右側タンデムステップ・③サイレンサーステー＃１の順に車両に⑥キャップボルトＭ８×３０を使用して仮締めして下さい。（ＦＩＧ．３，４参照）

参考　キャップボルトの締め付けを緩めにしておくと、後の作業がしやすくなります。



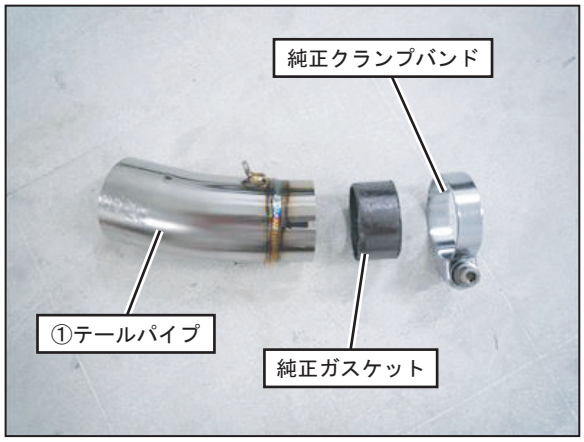
ＦＩＧ．３



ＦＩＧ．４

６．①テールパイプ前側に新品の純正ガスケット、純正クランプバンドを取り付けて車両に取り付けて下さい。
（ＦＩＧ．５参照）

⚠注意　ガスケットは必ずメーカー純正の新品を使用して下さい。

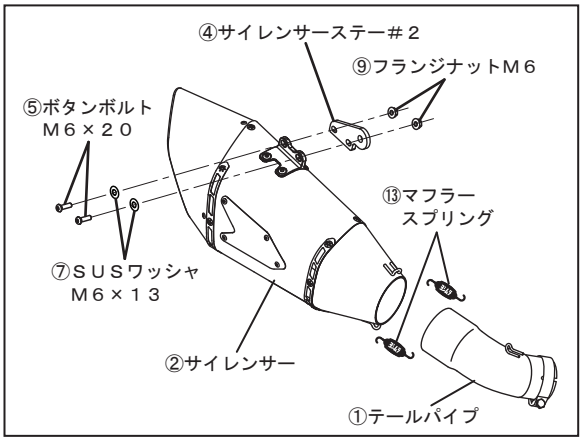


ＦＩＧ．５

７．②サイレンサーに⑤ボタンボルトＭ６×２０、⑦ＳＵＳワッシャＭ６×１３、⑨フランジナットＭ６を使用して④サイレンサーステー＃２を仮締めして下さい。（ＦＩＧ．６参照）

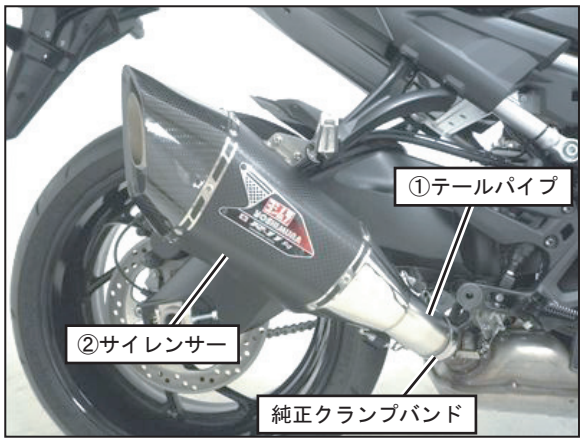
８．②サイレンサーに①テールパイプを取り付け、⑬マフラースプリングを取り付けて下さい。（ＦＩＧ．６参照）

⚠危険	スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れないように充分注意して下さい。（怪我をする恐れがあります）



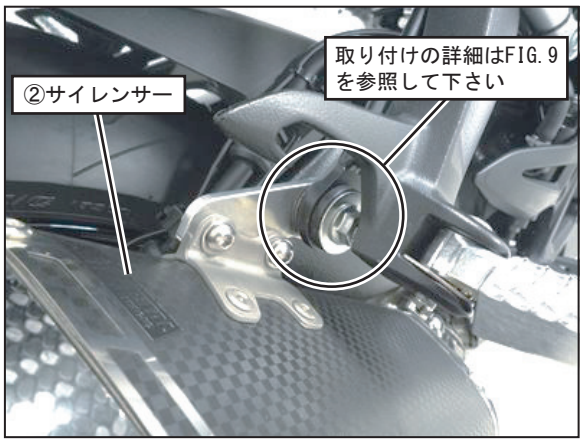
ＦＩＧ．６

９．手順８で組み立てたマフラーを車両に取り付け、純正クランプバンドを仮締めして下さい。（ＦＩＧ．７参照）

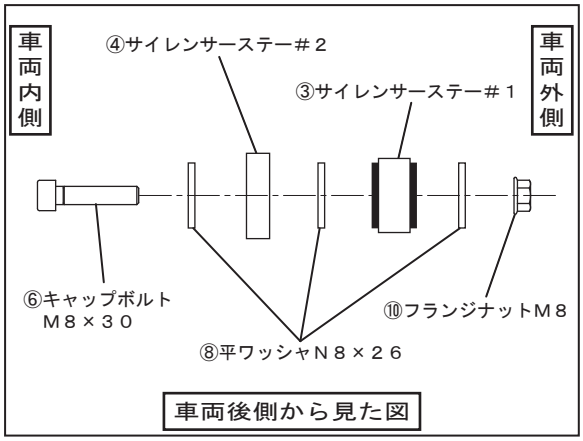


ＦＩＧ．７

１０．④サイレンサーステー＃２を⑥キャップボルトＭ８×３０、⑧平ワッシャＭ８×２６、⑩フランジナットＭ８を使用して③サイレンサーステー＃１に仮締めして下さい。（ＦＩＧ．８．９参照）



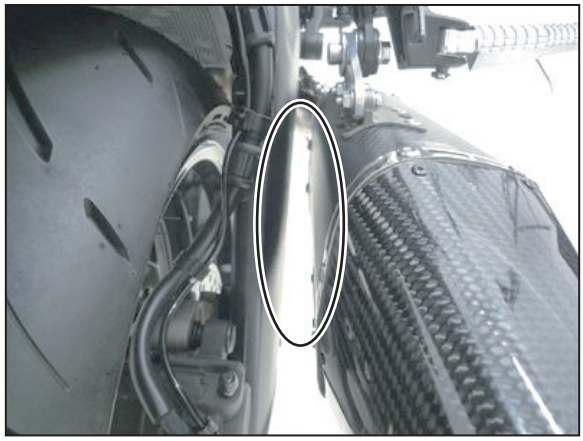
ＦＩＧ．８



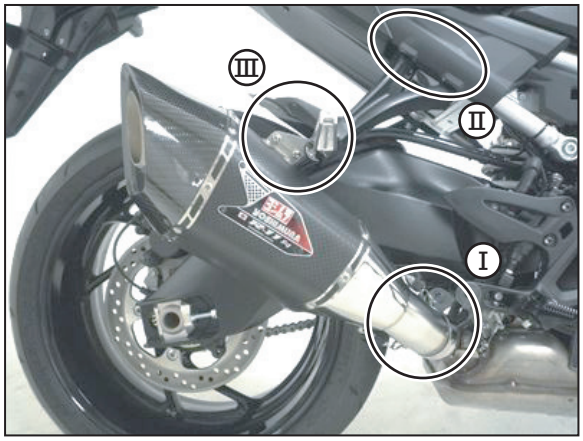
ＦＩＧ．９

１１．車両後方から見てサイレンサーの角度やマフラーと車輌のクリアランスを調整し、クランプバンド→右側タンデムステップ→サイレンサーステーの順に規定トルクで締め付けて下さい。（ＦＩＧ．１０，１１参照）

⚠注意	規定トルク	クランプバンド	：１８Ｎｍ
		右側タンデムステップ	：２３Ｎｍ
		サイレンサーステー（Ｍ６）	：１０Ｎｍ
		サイレンサーステー（Ｍ８）	：２３Ｎｍ



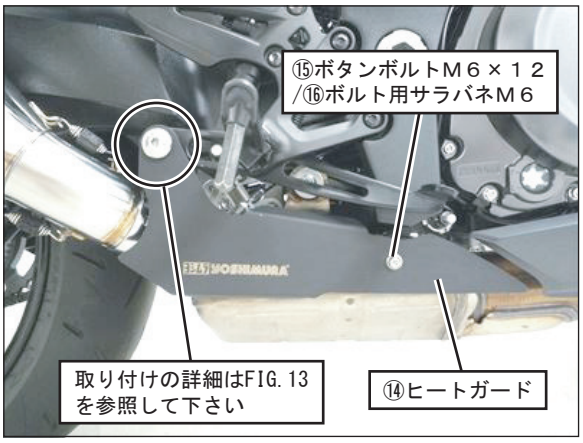
ＦＩＧ．１０



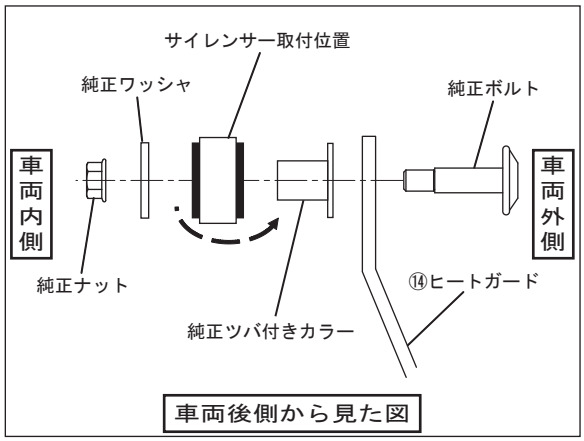
ＦＩＧ．１１

１２．車両下側のサイレンサー取付位置に取り付けられている純正ツバ付きカラーを外し、反対側に取り付けて下さい。
次に⑭ヒートガードを⑮ボタンボルトＭ６×１２、⑯ボルト用サラバネＭ６、純正ボルト、純正ワッシャ、純正ナットを使用して取り付け、規定トルクで締め付けて下さい。
（ＦＩＧ．１２．１３参照）

⚠注意	規定トルク	ヒートガード(Ｍ６)	：１０Ｎｍ
		ヒートガード(Ｍ８)	：２３Ｎｍ



ＦＩＧ．１２



ＦＩＧ．１３

１３．マフラーと車両が干渉していない事を確認して下さい。干渉している場合はクランプバンド、サイレンサー、サイレンサーステーを留めるボルト・ナットを緩め、干渉しない位置に再度調整して下さい。

１４．中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

⚠注意　※メタルマジックカバーやエンブレムの色落ちの原因になりますので、中性洗剤以外は使用しないで下さい。

１５．暖気運転を行ない、排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。

SUZUKI GSX-S1000 Slip-On R-11Sq サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

⚠重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのお問い合わせ窓口までご連絡下さい。

⚠危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。

※エンジン停止時に空吹かしをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠注意

※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。

※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

●ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※走行中アフターファイアーが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。

※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行い、マフラー各部の点検（変形、キズ、車体との干渉等）を行って下さい。

※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。

※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、（株）ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

●２年保証について

※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から２年間の保証対象となります。

※登録方法につきましては右記のＱＲコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。

※使用過程で発生した商品の変色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。
長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となりますが、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧下さい。

※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

オンライン保証登録のご案内：http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php

保証登録のご案内

アフターサービスのご案内

●「政府認証マフラー」について

※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアーし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。

※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はＪＭＣＡ事務局までお問い合わせ下さい。

(株)ヨシムラジャパン　〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

・マフラーリメイクのご案内 ▶

マフラーリメイクのご案内

・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

▶

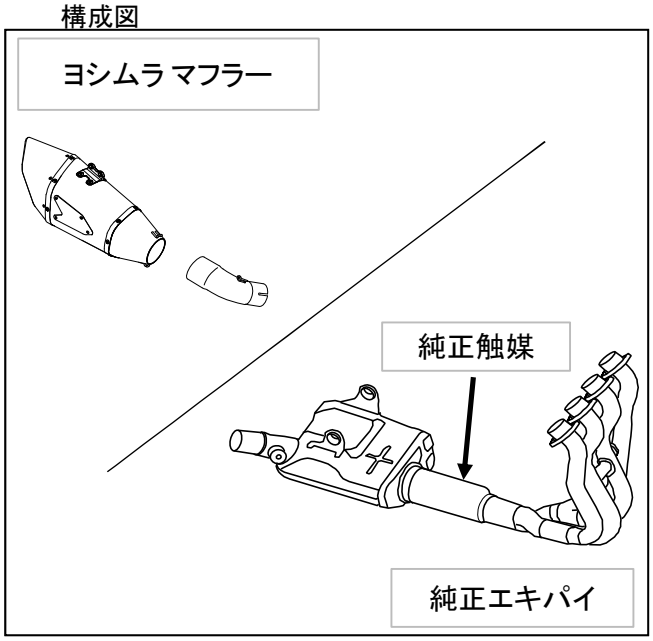
お問い合わせのご案内

このマフラーは平成19年排出ガス規制に該当していますが、純正マフラー内の排出ガス発散防止装置（触媒）は取り外さず、触媒装置以降の交換となっています。そのため、問題なく車検を受けることが出来ます。

車検時に触媒装置の有無について確認を受ける場合がありますので、受験の際は必ずこの確認書を持参してください。

自動車車名・型式	SUZUKI・8BL-EK1AA
マフラーメーカー名	㈱ヨシムラジャパン
マフラー名称	SUZUKI GSX-S1000 Slip-On R-11Sqサイクロン EXPORT SPEC 政府認証
マフラーJMCA認定番号	JMCA1021001195

構成図



純正触媒の装着位置

純正触媒

製品と純正触媒の取付写真

全国二輪車用品連合会
東京都港区赤坂2-19-5
内田ﾋﾞﾙ2F
TEL:03-5545-7220